

窓口のワンストップ化を目指す

市長

問 19年8月に支所職員の本減と本庁は3部から7部制へと移行され、市長から不返転の決意で取り組むと組織再編されたが、今議会において、市民部と福祉部を、農林部と土木建築部を統合する再編案と旧法務局舎を総合窓口として活用する

議案が出された。組織の統廃合による専門性の欠如、さらに、旧法務局舎の駐車場は狭く、現駐車場からの危険な道路横断が心配されるが。
市長 部の統廃合により専門性が失われることはないと考えられる。施策の明確化と

問 八木駅舎改築の現状と市街化区域内の上下水道のインフラ整備が必要と考えるが。
市長 早期のバリアフリー化に向け、JRと協議する。良好な市街化形成のためライフライン整備に努力する。



活用が待たれる旧法務局舎

広報特別委員会活動報告

11月11日と12日にかけて、議会広報のあり方として、紙ベースのものから、映像による議会中継を視野に入れ、すでに取り入れられている篠山市と徳島県那賀町を視察しました。
篠山市ではインターネットによる議会中継に至るまでの経過や中継の運用等について説明を受けました。

平成14年初期のシステム構築直後は、最大時接続数が30台という中で、職員の閲覧が多く、市民が見られない状況もあったようですが、現在は第3次システム導入により、最大時接続数が100台までになったようです。
ほかに、議会広報の編集作業や一般質問の方法などへの質疑を行い、全体的な議会広報のあり方について研修しました。
二日目は那賀町で、CATVを利用した議会中継の導入の経過や運用、VODについて説明を受けました。
平成19年のCATV審議会で、議会の生放送の要請があり、21年6月より本格的に中継を開始されました。
生中継を行うことで、一般質問や答弁が住民にわかりやすく工夫をするように

なったこと、発言内容について責任が重くなったとのことでした。
また、放送時間を2時間程度に編集して録画放送も行っています。今後は各常任委員会についても生放送を検討するなど広報紙を発行していない分、生中継や録画放送での、広報活動を重視している様子が伺えました。
本市でも議会傍聴ができない住民への広報活動として、CATV中継やインターネットを
ターネットを活用した中継等、早急に取り入れる必要があると思います。



那賀町での視察

常任委員会活動報告

総務常任委員会

11月24日
委員会を開催
議案第87号 南丹市特別職員の給与を人事院勧告に従い引き下げ案を審査。
賛成全員により可決。
第88号 南丹市職員の給与を人事院勧告に従い引き下げ案を審査。
賛成多数により可決。
12月3日
委員会を開催
第90号 南丹市副市長の定数を2人から1人にする改正を審査。
賛成全員により可決。
第91号 南丹市市長部の職員数を373人から354人にする改正を審査。
賛成全員により可決。
第92号 南丹市消防団の設置等の一部改正及び第93号消防団員の定数を1700人以内から1550人以内にする改正を審査。
賛成全員により可決。
第97号 南丹市一般会計補正予算(第3号)を審査。
市庁舎改修事業、過疎債の充当事業、ふるさと南丹応援寄附金、安心メール等に質疑。
賛成多数により可決。
市庁舎改修事業の執行に対する付帯決議を提出。
賛成多数により可決。
第100号 南丹市市営バス運行事業特別会計補正予算(第1号)を審査。
賛成全員により可決。
第103号 南丹市土地取得事業特別会計補正予算(第1号)を審査。
賛成全員により可決。



消防団出初式

産業建設常任委員会

10月26日
福島県田村市議会産業建設常任委員会の視察受け入れを行いました。
流域下水施設の移管について同様の課題を抱えていることから、活発な意見交換ができました。全国の課題を抱える市で協議会を結成する方向で意見を取りまとめることができ、有意義な視察受け入れになりました。
11月8日
過疎計画の事業計画画個所の現地調査を実施しました。
今回は、日吉、美山管内の主な個所を調査しました。
日吉管内の用水路・ため池整備では、仏原池・上胡麻支線水路・谷口池。道路改良では、中道新田線・生畑線・小畑線・海老谷線など。美山管内の用水路改良では向山水路・北上ヶ城水路など。橋りょう改良では下吉田大橋・由歌大橋など。道路改良では島公民館ノ木線・小測音海線など。
また、自然文化村の木質ボイラー、美山ふるさと(株)の乳製品加工体験施設・牛乳加工処理施設など現地を担当職員などから詳しく説明を受けました。



管内調査(日吉地内)

厚生常任委員会

10月12日、14日
平成21年度一般、特別会計の決算審査を行いました。
10月26日、27日
岐阜県恵那市と愛知県尾張旭市を視察しました。
恵那市では「恵那市少子化対策指針に基づく取り組みについて」をテーマに定住促進対策事業等について説明を受けました。
尾張旭市では「健康都市宣言の経過と活動について」をテーマに、WHOの定義に基づく健康都市についての概要と活動、健康を
通した医療対策事業等について説明を受けました。
本市とはまちの規模等異なりますが、良き施策を反映できるよう取り組みます。
12月7日
当委員会に付託された議案4件について審査を行いました。それぞれ質疑・答弁の後に表決を行い、すべての議案において全会一致で可決しました。



尾張旭市での視察



田村市議会視察受け入れ



恵那市での視察